

食物アレルギー

平成28年度江東区立学校アレルギー疾患対応研修

2016.8.23

有明こどもクリニック 豊洲院

院長 小暮 裕之





有明こどもクリニック

目次

- アレルギー、食物アレルギー、アナフィラキシーってなに？
- 原因となる物質（アレルゲン）
- 診断方法
- 学校での管理と発生時の対応
 - エピペンを使うのはどんなとき？



アレルギー、食物アレルギー
アナフィラキシーってなに？

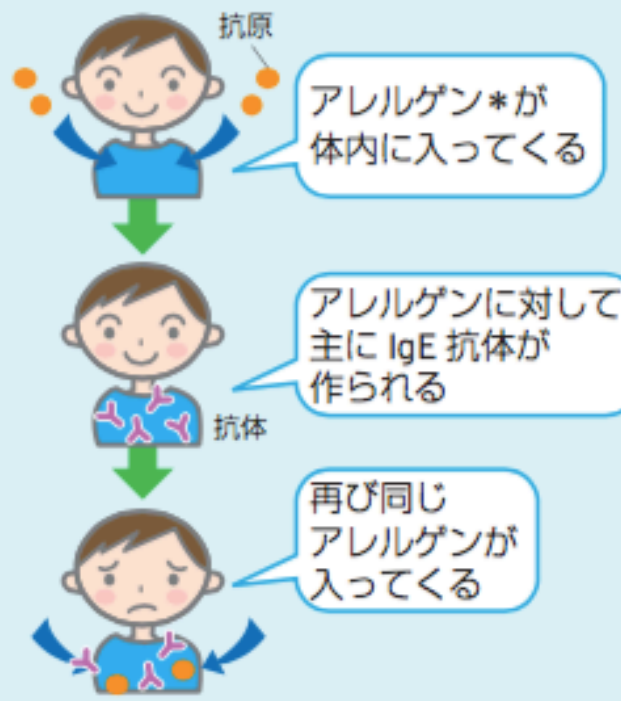
免疫とアレルギー（抗体の関与する場合を例にあげて説明）

【免疫】



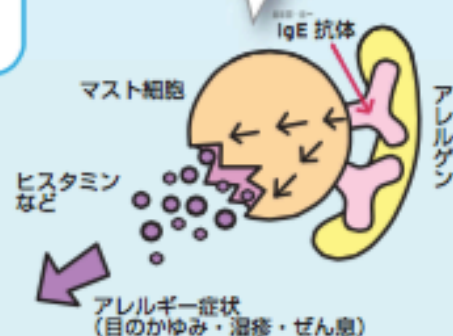
抗体が抗原を攻撃して、病気が起こるのを未然に防ぐ。

【アレルギー】



抗体が抗原に反応して、マスト細胞から出る化学伝達物質がアレルギー症状を起こす。

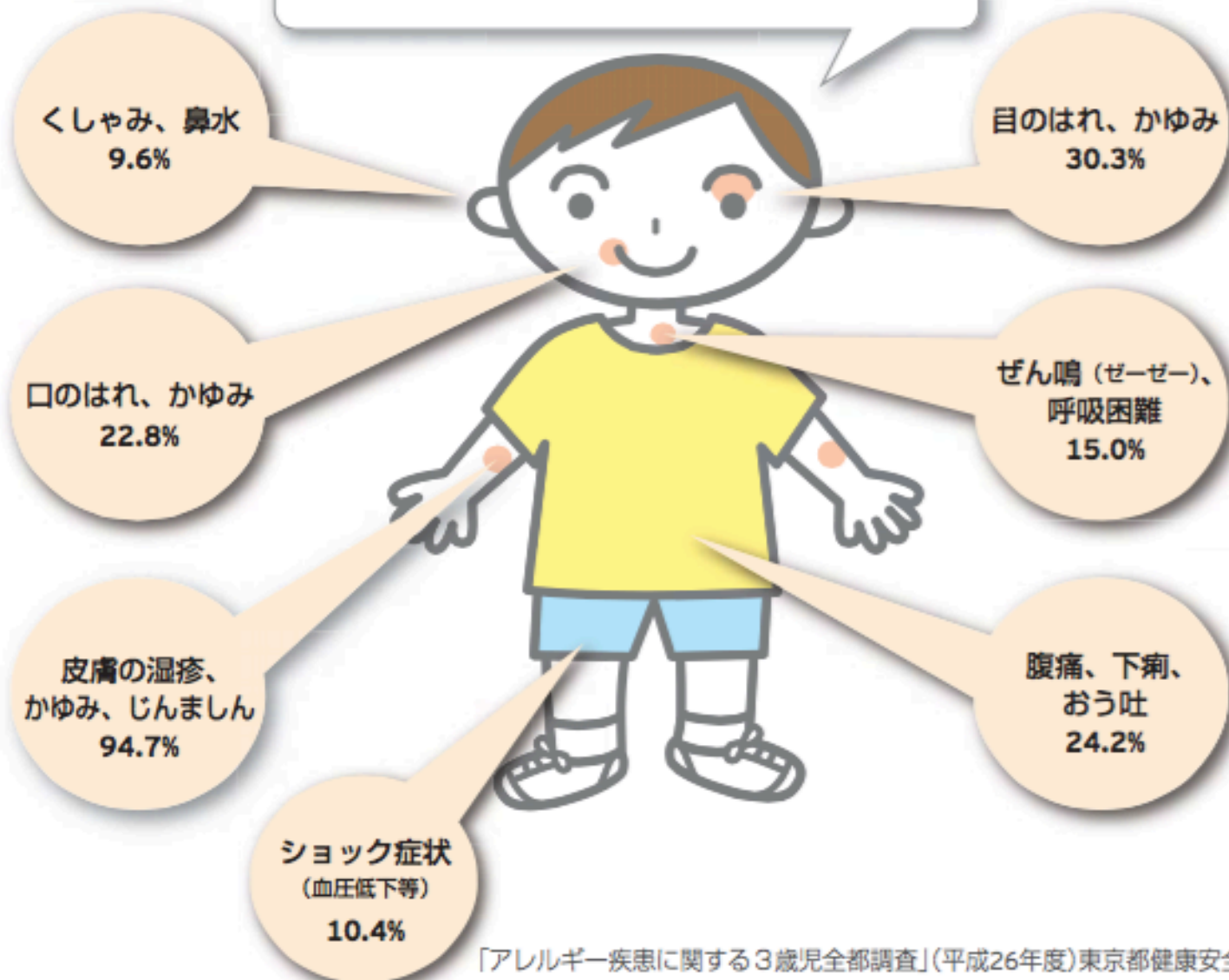
「アレルギー」と「IgE抗体」が結びつき、細胞からヒスタミンなどの化学物質が放出されてアレルギー症状が起きます。



*アレルギー：アレルギー反応を引き起こす物質

食物アレルギーの症状の出現頻度

食物アレルギーの症状は非常に多様です。



「アレルギー疾患に関する3歳児全都調査」(平成26年度)東京都健康安全研究センター



食物アレルギーのタイプ

1. 即時型食物アレルギー

ー 特殊なタイプ

- 口腔アレルギー症候群
- 食物依存性運動誘発アナフィラキシー

2. 食物アレルギーの関与する乳児アトピー性皮膚炎

3. 新生児・乳幼児消化管アレルギー



1 即時型食物アレルギー

- 食物摂取後1～2時間以内に症状が出現
- 特に15分以内が多く、全身じんましんや喘息症状、呼吸困難などのアナフィラキシー症状を引き起こす可能性あり、注意が必要

《発症時期》乳幼児期に多いが成人もある



口腔アレルギー症候群

原因食物が口の粘膜に触れることによって症状がでる接触じんましの一つ。ハンノキ、シラカンバによる花粉症になると発症することがある。学童期以降に多い

《原因食物》

果物類

- ・キウイ
- ・りんご
- ・もも
- ・メロンなど

OASの主な症状

食物摂取後15分以内に
局所または全身症状を
認めます

全身

- じんましん等の皮膚症状
- 気管支喘息症状
ときに
- アナフィラキシーショック

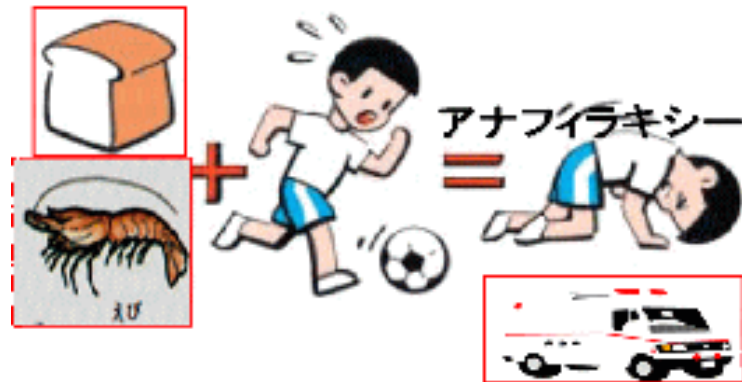
局所

- くち、くちびる、
のど などの
口腔粘膜に
- かゆみ(痒感)
 - ピリピリ・
イガイガ感
 - はれ
(浮腫性腫脹)

参考：
2005年版 鼻アレルギー診療ガイドライン

食物依存性運動誘発アナフィラキシー

- 運動と原因食物の組み合わせにより誘発される。
- 運動量が増加する小学校高学年から大人の男性に多いアレルギー。
- 《原因食物》小麦、えび、いかななどの甲殻類
- 《症状》原因食物を食べて4時間以内に、激しい運動をしたときのみ症状が現れます。症状は急速に進行し、全身症状が現れることもある。



2. 食物アレルギーの関与する乳児アトピー性皮膚炎

- 《発症時期》 乳児期にアトピー性皮膚炎に伴って発症し、年齢とともに治っていくアレルギーです。（すべての乳児期のアトピー性皮膚炎が食物に関与しているのではなく、約50%から70%に食物が関与していると考えられています。）
- 《原因食物》 主に鶏卵、牛乳、小麦、大豆
- 《症 状》 湿疹、慢性の下痢など
- 《経 過》 幼児や学齢と成長するにしたがって、食物アレルギーがアトピー性皮膚炎の原因として関与することは少なくなっていくます。

3. 新生児・乳幼児消化管アレルギー（新生児消化器症状）

- 《発症時期》 新生児や乳児が、血便・下痢などの消化器症状を起こす病気です。IgE抗体の関与はなく、細胞性免疫が関与すると考えられています。
- 《原因食物》 ミルク・牛乳・母乳などの食物タンパク
- 《症 状》 原因食物を摂取後数時間後に消化器症状が出現します。腹痛、悪心、嘔吐、下痢、血便など。生後6か月以内におきることが多いです。

アナフィラキシーの症状はさまざまで、 呼吸困難や意識障害などに進展することがあります

■ アナフィラキシーの主な症状

	自覚症状	他覚症状
全身症状	不安感、無力感	冷汗
循環器 症状	動悸、 胸が苦しくなる 	血圧低下、脈拍が弱くなる、 チアノーゼ
呼吸器 症状	鼻がつまる、 喉や胸がしめつけられる	くしゃみ、咳発作、呼吸困難、 呼吸音がゼーゼー、 ヒューヒューとなる 
消化器 症状	吐き気、腹痛、 口の中に異和感を感じる、 便意や尿意をもよおすお腹が ゴロゴロする 	嘔吐、下痢、糞便・尿失禁
粘膜・ 皮膚症状	皮膚のかゆみ 	皮膚が白あるいは 赤くなる、じん麻疹、 まぶたの腫れ、口の中の腫れ 
神経症状	くちびるのしびれ感、 手足のしびれ感、耳鳴り、 めまい、目の前が暗くなる 	けいれん、意識障害

アナフィラキシー “ショック” とは？



2カ月前にも救急搬送

女児死亡の学校 別児童が誤食

調布・給食アレルギー

乳アレルギーの小学五年の女児（こ）が昨年十二月、給食で誤って粉チーズ入りのチヂミを食べた後にアレルギー反応のアナフィラキシーショックを起こして死亡した事故が起きた東京都調布市の小学校で、昨年十月にも別の児童が誤って給食を食べてアレルギー症状を起こし、病院に救急搬送されていたことが、関係者への取材で分かった。

教職員が講習会、防げず

この学校は講師を招いて講習会を行ったが、約二カ月後の死亡事故を防ぐことができなかった。

調布市教委は本紙の取材に対し、昨年十月初旬に事故があったことは認めたが、当時の経緯や状況、児童の学年などの詳細は明らかにしていない。

アナフィラキシーの自己注射薬「エピペン」



学校はこの児童のた

十月四日、食物アレルギーの事故が起きた時の対応方法について、さらに同三十日、学

校に外部講師を招き、教職員二十一人がショック症状を抑える自己注射薬エピペンの取り扱いを学んだ。昨年十二月の死亡事故に関する調布市教委の調査では、教職員がエピペンの注射をためらったことが分かっている。

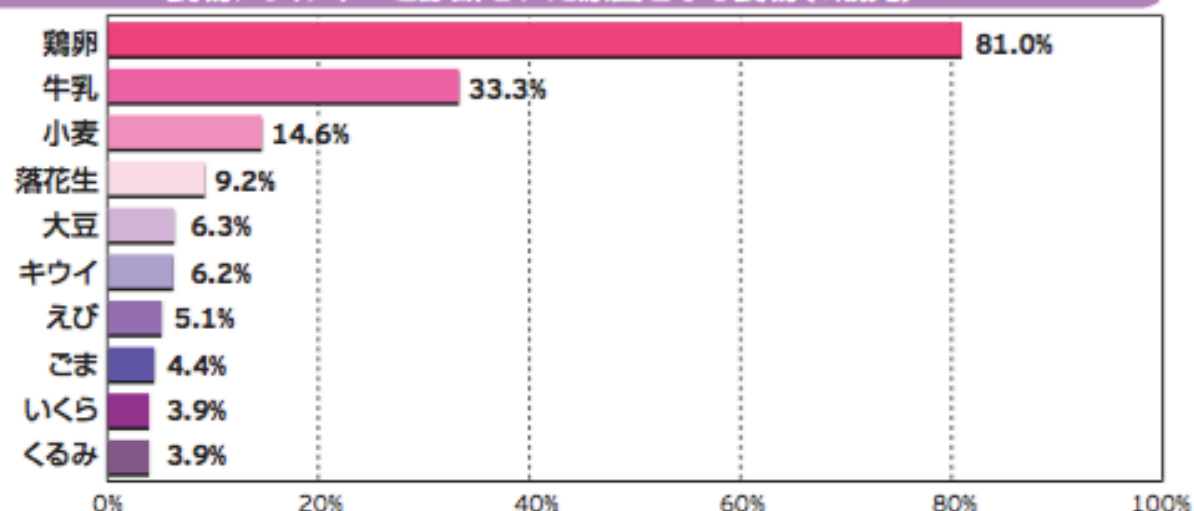
文部科学省が各教育委員会に通知している「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」では、エ

アナフィラキシーショックは、強いアレルギー反応の結果、腹痛やおう吐、血圧低下、呼吸困難などが同時に、急激に現れる症状。放置すれば生命に関わる重い状態になる。

原因となる物質（アレルゲン）

食物アレルギーと診断された原因となる食物（3歳児までに）

食物アレルギーと診断された原因となる食物（3歳児）



「アレルギー疾患に関する3歳児全都調査」(平成26年度)東京都健康安全研究センター

大人に多い食物アレルギー



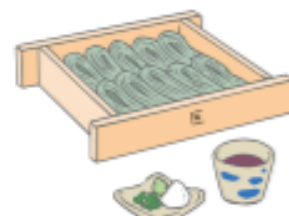
甲殻類



小麦



果物類



そば

診断方法

診断の根拠となる検査	食物除去試験	非即時型の診断に用いられる試験です。問診や食物日誌、血液や皮膚検査によって原因と疑われた食物とその加工品を、日々の食事から完全に、約 1 週間から 2 週間除去します。除去した結果、皮膚症状などのアレルギー症状が良くなるかを確認し、診断根拠の 1 つとします。ただし、除去試験で症状の改善が得られても、診断は確定せず、食物負荷試験を行う必要があります。
	食物負荷試験	食物アレルギーの確定診断として最も信頼性の高い検査です。原因と疑われた食物を食べて、症状が出現するかどうかをみる検査です。ただし、アナフィラキシー症状を起こす危険が高い場合や、明らかな陽性症状、血液検査などの結果によっては食物負荷試験を行わずに診断することもあります。
診断の補助検査	血液検査 特異的 IgE 抗体検査	原因物質に対する IgE 抗体の量を調べる検査です。IgE の量を 0 から 6 まではクラス分けして、0 が陰性、1 が疑陽性、2 から 6 までは陽性とされます。この検査だけで食物アレルギーを診断することは出来ません。結果はあくまでも診断の補助的な位置づけでしかなく、IgE 抗体の量が多いとアレルギー症状が起きやすい傾向があることが判ります。なお、この検査は、年齢を問わず実施できます。
	皮膚テスト (プリック テスト)	アレルゲンエキスを皮膚にのせ、専用の針で小さな傷をつけて、皮膚のアレルギー反応をみる検査です。血液検査と同様に、この検査だけで食物アレルギーを診断することは出来ず、結果は診断の補助的な位置付けとなります。 口腔アレルギー症候群の診断に用いるときは、原因と疑われる果物や野菜そのものの果汁、野菜汁によるプリックテストが有効です。

学校での管理と発生時の対応
エピペンを使うのはどんなとき？

シュミレーションをしましょう！！

食物アレルギー緊急時対応マニュアル

アレルギー症状への対応の手順

アレルギー
症状がある
(食物の関与が
疑われる)

原因食物を
食べた
(可能性を含む)

原因食物に
触れた
(可能性を含む)

発見者が行うこと

- ① 子供から目を離さない、ひとりにしない
- ② 助けを呼び、人を集める
- ③ エピペン®と内服薬を持ってくるよう指示する

A 施設内での役割分担

アレルギー症状

全身の症状

- ・意識がない
- ・意識もうろう
- ・ぐったり
- ・尿や便を漏らす
- ・脈が触れにくい
- ・唇や爪が青白い

呼吸器の症状

- ・声がかすれる
- ・犬が吠えるような咳
- ・のどや胸が締め付けられる
- ・咳
- ・息がしにくい
- ・ゼーゼー、ヒューヒュー

消化器の症状

- ・腹痛
- ・吐き気・おう吐
- ・下痢

皮膚の症状

- ・かゆみ
- ・じんま疹
- ・赤くなる

顔面・目・口・鼻の症状

- ・顔面の腫れ
- ・目のかゆみや充血、まぶたの腫れ
- ・くしゃみ、鼻水、鼻づまり
- ・口の中の違和感、唇の腫れ

症例1 7歳 男児

- 乳製品によるアナフィラキシーの診断あり。エピペン処方あり
- 給食中に友人が食べていた、粉チーズ入りのミートソースを誤って食べてしまった。
- 5分後から全身の発赤、強い咳き込み、ゼーゼーする呼吸をしている。



症例2 12歳 男児

- いままでに食物アレルギーの診断なし。
- 給食中にエビを摂食。昼休みに走り回っていた。
- 5時間目の授業中に、体がかゆくなり、全身に広がるじんましん、吐き気、腹痛を訴えている。



学校・幼稚園・保育園からの事前質問

- 1 エピペンをもっていない子がアレルギー症状を起こしたときの対応について、まず何をしたら良いか教えてください。
- 2 訓練は行っていますが、実際に対応が必要となった際に一番気をつけて行わなければならないことは何ですか。
- 3 最近増えている原因食物を教えてください。気をつけたほうが良い食べ物がありますか。
- 4 (幼稚園より)幼児期だからこそ、特に配慮すべき事項があれば教えてください。
- 5 (幼稚園より)幼稚園では、園庭の木々の収穫物を食べるがありますが、その際に留意する点がありますか。
- 6 アトピー性皮膚炎と食物アレルギーの因果関係はありますか？
食物アレルギーがあると、アトピー性皮膚炎は悪化するのでしょうか？
- 7 食物アレルギーの子どもが自宅等で料理を手伝う場合、気をつける点がありますか。
- 8 食物アレルギーの子どもに使ってはいけない薬について教えてください。
- 9 エピペンの使用で、事故例があれば教えてください。
- 10 エピペンを誤って注射したとき、副作用などがありますか？
- 11 エピペンは一人につき、何本が処方されているのでしょうか
(上限はありますか)
- 12 牛乳・乳製品アレルギーについて、ヨーグルト200gまで食べられるようになったそうですが、まだ解除には至っていません。ヨーグルトと牛乳の原因タンパク質は異なるのでしょうか。食物アレルギーが解除になるタイミングの目安を教えてください。



Take Home Message

- アナフィラキシーは緊急性が高く、また重症な生命を脅かす病気
- 知識だけではなく、避難訓練同様に日頃からのシュミレーションが大切

